

高等部第3学年 特別活動（食育）学習指導案

平成28年7月13日水曜日 帰りの会

杉の子特別支援学校石薬師分校

指導者 T1学級担任

T2栄養教諭

1. 題材名

三重県の産物「モロヘイヤ」について知ろう。

2. 題材観

モロヘイヤは三重県松阪市の産物である。地域の産物を知ることは、地域の食文化への理解を深め尊重する心を育むにあたり重要である。本時では、紙芝居を用いてモロヘイヤの原産地と名前の由来について話した後、現在では三重県松阪市でさかんに栽培されていることを伝える。合わせて、翌日の給食が「地物一番給食の日」であること、献立に「モロヘイヤのすまし汁」があることを確認し、モロヘイヤを食べようとする意欲を高める。

3. 生徒観

本校の生徒は知的障害を有し、発語の有無や指示の理解の程度は多様である。ただ、本時を通じて地域の産物について学習することで、郷土愛を育むことができる生徒である。本時で扱うモロヘイヤを食べたことのない生徒も見受けられ、給食で提供するモロヘイヤを味わうことで、新しい味覚を感じ食の経験を広げたり、三重県産の食材について興味・関心をもったりすることができることを期待される。

4. 本時の指導

(1) 本時のねらい

- ①モロヘイヤが三重県松阪市でさかんに栽培されていることを知る。(食文化)
- ②モロヘイヤを食べようとする意欲を高める。(食事の重要性)

(2) 学習過程(50分)

| 学習活動 | 教師の支援・指導上の留意点 | 資料 |
|--|--|----|
| 7月13日【8分】 1 給食のお話があることを確認する。(1分) 2 翌日の給食献立を発表する。地物一番給食の日であること、モロヘイヤが使用されているこ | ○栄養教諭を紹介する。(T1) ○毎日生徒が書いている給食献立の記されたボードを示す。(T1) | |

| | | |
|---|---|--------------|
| <p>とを確認する。(1分)</p> | | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 三重県の産物「モロヘイヤ」について知ろう </div> | | |
| <p>3 モロヘイヤについての紙芝居をみる。(2分)</p> | <p>○紙芝居を読む。(T2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大昔、エジプト王がモロヘイヤを食べ、元気になったこと。 ・モロヘイヤには「王様の野菜」という意味があること。 <p>を伝える。</p> <p>○紙芝居の中で、モロヘイヤの実物を示して見せる。(T2)</p> | <p>紙芝居</p> |
| <p>4 紙芝居にあったモロヘイヤの原産地「エジプト」の場所を世界地図で確認する。(1分)</p> | <p>○世界地図でエジプトの場所を示す。(T2)</p> | <p>世界地図</p> |
| <p>5 松阪市の場所が赤く塗られた三重県地図をみて、何市か考え発表する。(2分)</p> | <p>○三重県地図を示す。</p> <p>大昔からエジプトで育てられてきたモロヘイヤが日本に伝わり、三重県松阪市でも栽培されるようになったことを伝える。(T2)</p> | <p>三重県地図</p> |
| <p>6 翌日の給食に「モロヘイヤのすまし汁」があることを再度確認する。(1分)</p> | <p>○本時を振り返りながら、モロヘイヤを食べようとする意欲を高める。(T2)</p> | |
| | | |
| <p>7月14日【42分】</p> | | |
| <p>翌日(モロヘイヤ提供日)の給食時間に栄養教諭と喫食する。</p> | <p>翌日の給食時間に振り返る。(T1, T2)</p> | |

5. 評価規準

(1) 関心・意欲・態度

モロヘイヤに興味を持ち食べようとする意欲がある。

(2) 知識・理解

モロヘイヤが三重県松阪市の産物であることを理解できる。